

# 赤松金芳著「新訂和漢薬」より

生薬名 牛黄

新訂和漢薬 記載頁

784

**基源** 偶蹄類 ウシ *Bos taurus* L. の肉, 頭脳, 肺, 心, 肝, 胃, 瘤胃及蜂巢胃, 脾, 腎, 胆, 胆石, 胞衣, 辜丸, 陰莖, 骨, 骨髓, 蹄甲, 角, 角尖中堅骨, 鼻, 歯, 咽喉, 会厭軟骨, 臍毛, 耳毛, 尾毛, 皮膚, 脂肪, 血液, 乳汁, 鼻涎, 耳垢, 涎睡, 尿, 糞.  
〔或は スイギュウ *Bos (Bubalus) bubalis* L. の肉, 蹄, 角, 皮等も併せ用いる. 〕

**部位** 肉, 頭脳, 肺, 心, 肝, 胃, 瘤胃及蜂巢胃, 脾, 腎, 胆, 胆石, 胞衣, 辜丸, 陰莖, 骨, 骨髓, 蹄甲, 角, 角尖中堅骨, 鼻, 歯, 咽喉, 会厭軟骨, 臍毛, 耳毛, 尾毛, 皮膚, 脂肪, 血液, 乳汁, 鼻涎, 耳垢, 涎睡, 尿, 糞.  
※胆石 (牛黄, 東牛黄[蒙古薬方]): 別研 [福田方], 搗研 [本草綱目].

**作用** 胆石 (牛黄, 東牛黄):  
有小毒, 或無毒. 除邪, 逐鬼 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 輕身, 増年, 令人不忘 [新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 安魂, 定魄 [証類本草, 本草綱目, 満洲漢薬], 避邪魅, 益肝胆, 除熱 [本草綱目] (= 解熱 [満洲漢薬]), 利痰 [本草綱目] (= 化痰 [満洲漢薬]), 止驚 [本草綱目] (= 鎮驚 [満洲漢薬]), 解毒, 清心, 止渴 [満洲漢薬].

**応用** 胆石 (牛黄, 東牛黄):  
驚癇, 狂瘧 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 小兒百病, 諸癇熱, 狂癲, 口不開, 墮胎 [新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 中風, 失音, 驚悸, 健忘, 中惡, 虚乏, 夜啼, 天行時疫 [証類本草, 本草綱目], 讖語, 痘瘡 [本草綱目].

**処方** 胆石 (牛黄, 東牛黄): 鎮心円, 九物牛黄丸, 牛黄清心円, 牛黄瀉心湯〔癲狂〕, 一粒金丹〔心痛〕, 寸金散〔舌衄〕.

備考